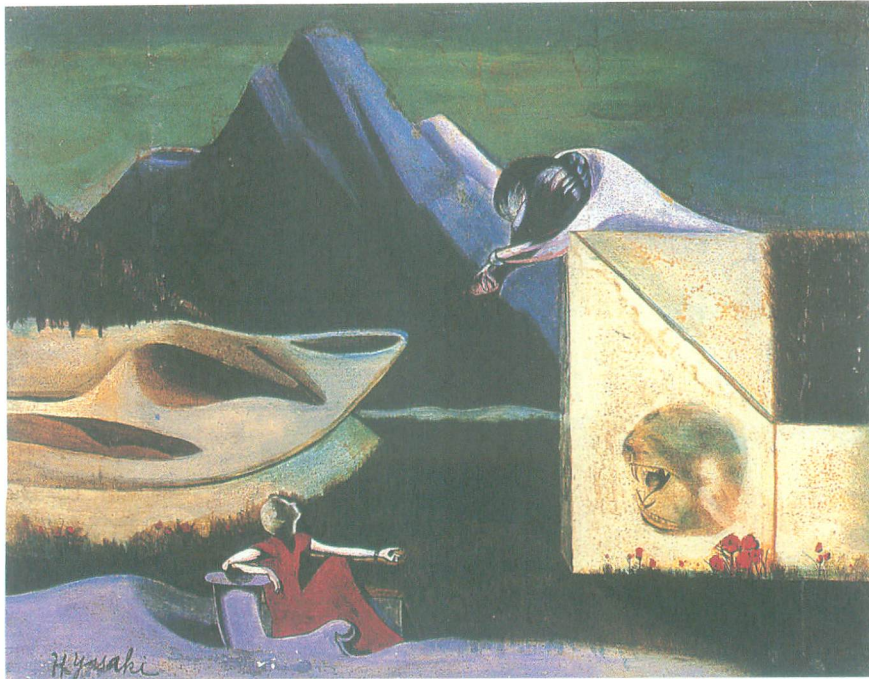


市民の意見30の会・東京 ニュース No.98 2006/10/1



発行：市民の意見30の会・東京 住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-29-12-305 TEL/FAX：03-3423-0185
郵便振替：00120-9-359506 ホームページ：<http://www.1jca.apc.org/iken30> eメール：iken30@mwb.biglobe.ne.jp
* 『ニュース』は隔月刊／購読料・送料とも年2500円、一部400円、65歳以上および身障者の方は年2000円



矢崎博信作 「赤衣の女と怪物」
無言館の絵

目次

◆特集「小泉政権時代」の5年間と市民運動

——ポスト小泉政権をにらんで

「危険な国」へ、強者の政治をめざす安倍新政権にNO！を
靖国問題とは何か——アジアの憤怒と私たちの課題

自治の力で地域から平和を構築——無防備地域宣言運動

「護憲」ということは

「安倍官はアフマディネジャドと似た歴史修正主義者」独「ジュビゲル」誌より

小泉純一郎首相の8・15靖国参拝について、市民の意見30の会・東京が声明発表

◆鶴見俊輔、小田実が語る「9・11と99条」その①

「お前は間違っている」と断言する誤り

◆連載「自衛隊の実態その⑤」

自衛隊における「ジェンダーフリー」

◆連載企画「なぜ絶対非武装かその⑤」

軍からの脱走と非武装

人を犠牲にしての平和はあり得ない

◆海外事情 イスラエルのレバノン攻撃

対レバノン戦争の背景を貫くイスラエル建国の思想

◆障害者自立支援法の問題

稀代の悪法 障害者自立支援法

◆文化

詩「人々が」

コミック「もう一度生まれたら、花に」第2回

◆意見広告運動

マンガ「ふしぎの国のありか」その④

意見広告運動事務局から

次期意見広告運動について

◆その他

現憲法をどうとらえるかについての新刊書紹介

バスで行く首都圏基地ツアーに参加しませんか

表紙絵画の作者

インフォメーション

読者のおたより

会計報告／編集後記

本号のすべてのカット 鷺谷眞理子

吉田和雄

辻子 実

矢野秀喜

赤尾光史

鶴見俊輔

T生

谷口和憲

佐橋はるな

田浪亜央江

西田かずこ

犬塚昭夫

権テソン

まつだたえこ

2

28

23

22

21

20

14

8

13

10

8

6

3

32

26

25

30

26

32

32

■10月の読者懇談会のご案内■

日時：10月13日(金)午後6時～ 場所：たんぽほ舎(JR水道橋駅下車5分 ダイナミックビル5F 03-3238-9035
地図ウェブは<http://www.jcan.net/tanpoposya/info/map.htm>
お話：辻子実さん(本号執筆者)「靖国問題とは何か」 どなたでもご参加ください